

広島県西部保健所管内(大竹市・廿日市市)の インフルエンザの流行状況について

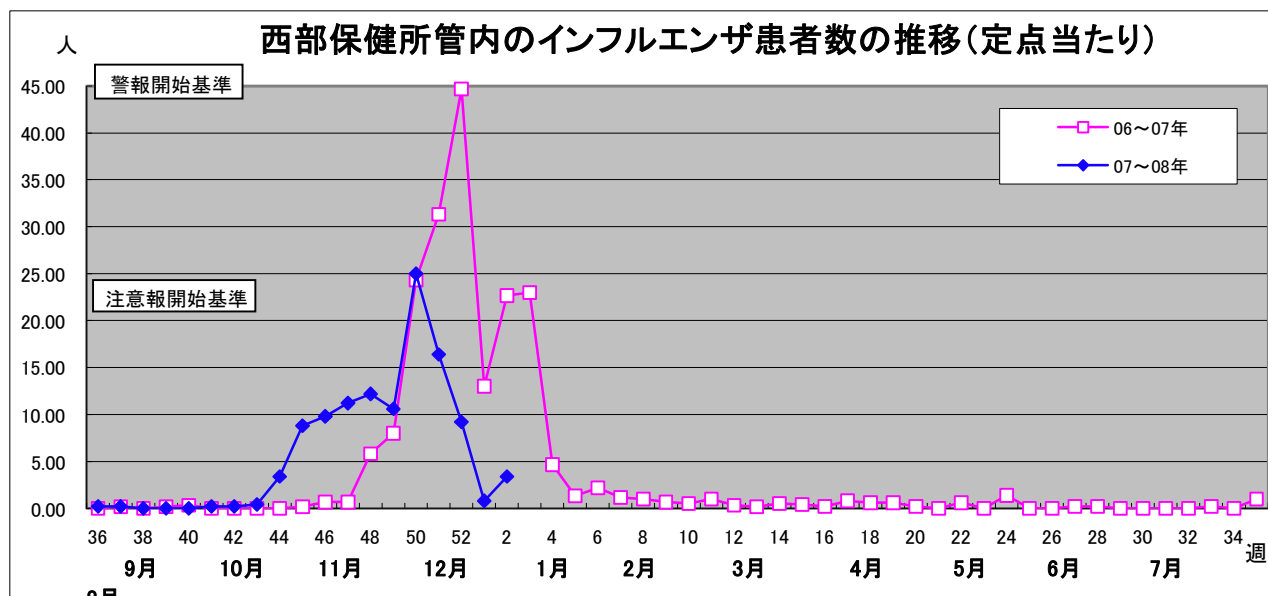
広島県西部保健所

広島県西部保健所管内(大竹市・廿日市市)の定点医療機関等におけるインフルエンザ患者数等の状況は、次のとおりです。
(令和8年第2週)

インフルエンザ定点医療機関において1週間に診断された患者数です。

(人)

期 間	西部保健所(大竹市・廿日市市)		広島県		全国	
	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり
令和8年第2週(1/5～1/11)	17	3.40	889	9.56	39,996	10.54
令和8年第1週(12/29～1/4)	4	0.80	855	12.21	33,217	10.35
令和7年第52週(12/22～12/28)	46	9.20	2,107	22.41	87,534	22.77
令和7年第51週(12/15～12/21)	82	16.40	3,202	34.06	126,127	32.73



※ 感染症発生動向調査に基づいて作成したものです。

○ インフルエンザの感染経路

【飛沫感染】感染者の咳やくしゃみの「しぶき」を吸い込むなど

【接触感染】汚染されたドアノブや机などに手が触れ、その手で口、鼻などに触れるなど

○ 感染拡大防止のための注意点

《 流水と石けんでこまめに手洗いをしましょう。》

外から帰ってきた時など、こまめに流水と石けんで手洗いを励行しましょう。

《 咳エチケットを守りましょう。》

咳やくしゃみの症状がある方は、咳エチケットを守りましょう。

《 予防接種を受けましょう。》

流行前に予防接種を受けましょう。ウイルスが侵入してきても、予防接種をしていれ

☆ 症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

☆ 厚生労働省が、「インフルエンザQ&A」を作成していますので、参考にしてください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuleenza/Q